

秋レクは赤穂と日生へ

昨年9月28日(土)に67名が参加し、「人気料理旅館『赤穂温泉、銀波荘』での極上海の幸を味わう&赤穂城跡、大石神社、備前焼めぐりバスの旅」と題して秋のレクリエーションに行きました。

当日は、雲一つない好天気で京都駅八条口からバス2台に分乗し、赤穂方面へ向かいました。ほぼ定刻の8時に出発、バスの車中では役員の挨拶や諸注意を聞いていたうちにバス旅行の雰囲気は高まります。名神高速から窓外の眺めも楽しませてくれ、万博公園近くでは太陽の塔が我々を迎えてくれました。



1号車(上)と2号車(下)の皆さん



赤穂駅で赤穂浪士の羽織をまとった4人のボランティアガイドさんと合流し、赤穂城跡に着きました。まず、全員で記念写真の後、赤穂城跡とすぐそばの大石神社に分かれて見学しました。城跡では、ボランティアガイドさんから赤穂浪士にまつわる興味ある話を中心に説明を受けました。

大石神社では、四十七士がそれぞれ討ち入り時の刀やなぎなたなどの武器を振りかざした石像が我々を威圧します。これらの石像は四十七士の子孫の方が寄贈されたそうです。鳥居をくぐり、神社に入ると赤穂浪士関連の資料がたくさん展

示され、自然なたたずまいの日本庭園もあります。お待ちかねの銀波荘での昼食は、小豆島や瀬戸内海の島々が見渡せる大広間で永田支部長の挨拶と乾杯の発声の後、海の幸をちりばめた会席料理を楽しみました。今回はいつもよりたつぷりと食事の時間を確保し、食後は露天風呂に入ってくつろぐ人や窓外から見える瀬戸内海の眺めを楽しむ人などさまざまです。



ROKU-GO 懇談会に参加の皆さん

2013年に65歳を迎えた方を対象にROKU-GO懇談会(65歳節目懇談会)を昨年10月3日に行いました。29名が参加され、地区委員14名の計43名が参加しました。第1部は四条烏丸近くの学校法人池坊学園(先進館・6階第1会議室)、2部は銀座ライオン京都四条烏丸店で開催しました。

最近では退職後も引き続き仕事に従事されている方も多く、松愛会活動へ参加される方が減少傾向にあります。年金の満額受給が開

始され、一つの転換期と考えられる65歳の節目に松愛会活動をより一層理解するとともに、関心を高めてもらうためにROKU-GO懇談会が企画され、ことで3回目となりました。

ROKU-GO 懇談会を開催

に買い求めています。次は備前焼窯元・備前窯での見学です。備前焼の説明はパネルと備前焼窯の前に分かれて受けました。塗り物は一切使わない焼き方で土に変化を持たせるよう

で、売店では備前焼がたくさん展示されていました。きょうは絶好の好天のもとに赤穂の魅力を堪能し、名残惜しく帰途につきま

た。途中、三木パーキングエリアに立ち寄って買い忘れた土産物を追加し、京都へ向かいました。宝塚近辺では交通事故とも重なって渋滞に巻き込まれ、帰宅は予定より大幅に遅れましたが、無事京都駅に帰着。皆きょう一日の旅の思い出を胸に秘めて土産物を片手に帰途につきましました。

第1部は栗山地区委員の司会でスタート。続いて永田支部長の挨拶と松愛会京都支部の概況報告がありました。その後、京都支部の9つの同好会について地区委員が手分けして概要説明を行い、各種同好会に積極的な参加のお願いをしました。

次に、65歳会員の自己紹介で、出身事業部や居住地区等を簡単に語っていただき、地区委員からも簡単に担当地区、出身事業部等の紹介があり、全員で記念写真撮影後に第1部を終え